

福祉おもしろやり



地域の方々と触れ合えて良かったよ

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、市内の小中学校が臨時休校した3月、小岩井自治会では、同地区コミュニティセンターを会場に「小岩井ふうりん寺子屋」を開きました。

この取組みは、政府の臨時休校要請を受け、行き場のない児童を見守り、自主学習の手助けを行うため、住民ボランティアが自ら企画し、運営を行ったものです。ボランティアの中には、登下校の際に普段から顔を合わせているスクールガードや、同地区に住む高校生・大学生もあり、保護者も安心して児童を預けることができる場となりました。

また、この日は、大手コンビニのローソンから無償でおにぎりが届けられました。昼食の時間を迎えた児童は、好きな具材の入ったおにぎりを手に取り、美味しそうに頬張っていました。

第 **196** 号

令和2年5月15日発行

発行／社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会

〒020-0654 岩手県滝沢市中鶴飼47番地1

TEL 019-684-1110・FAX 019-684-1121

Eメール info@takizawa-shakyo.or.jp

ホームページ <http://www.takizawa-shakyo.or.jp/>

この広報紙は、共同募金配分金の一部を充てて発行しています。

主な内容

- 令和2年度事業計画・収支予算…………… ②③
- 各種事業のお知らせ…………… ④
- 生活支援・相談事業のご紹介…………… ⑤
- 相談日程・寄附・川柳…………… ⑥

令和2年度事業計画

【基本方針】

- 複雑・多様化する生活・福祉課題に対応するため、市行政、自治会組織、民生児童委員、関係機関・団体、地域住民、ボランティアといった地域のあらゆる社会資源と連携し、相談・支援機能の充実と強化を進めていきます。
- 平成30年度に策定した第2期地域福祉活動計画に掲げた“みんなで支え合い、学び合い、誰もが福祉活動に参加できる地域づくり”に向けて、地域住民が主体となった「お互いさま」と「支え合い」の地域福祉活動を進めていきます。

目標1 人材づくり

支え合いの心を育て
地域福祉の醸成を図ります

誰もが「お互いさま」の気持ちを持ち、
地域福祉や地域づくりに積極的に関わる
人材づくりを目指します。

【おもな事業】

- ・福祉ボランティアまつり開催事業
- ・社会福祉協力校育成事業
- ・ボランティア入門講座の開催
- ・キャップハンディ体験学習
- ・社会福祉作文コンクール事業
- ・ボランティア活動センター事業
- ・ボランティア活動拠点
「スマイル・すまいる」の運営
- ・地域福祉活動助成事業



協力校と福祉施設との交流活動
(社会福祉協力校育成事業)



親子でみずき団子づくり
(親子サロンチャチャチャ)

【おもな事業】

- ・地域福祉ゆいづくり事業の推進
- ・生活支援体制整備事業の推進
- ・ファミリー・サポート・センター事業の運営
- ・親子サロン「チャチャチャ」の開設
- ・ご近所支え合いマップの作成・活用の支援
- ・コミュニティソーシャルワーカーの体制整備
- ・福祉関係団体事務受託、活動協力・支援

目標2 地域づくり

地域で活躍する個人・組織を支え
地域福祉の活性化を図ります

地域の中で地域福祉や地域活動などを行っている個人や組織を支援することで、支援を必要としている人が多様で重層的な支援を受けることができる地域を目指します。

目標3 仕組みづくり

地域課題の発見から解決までの
機能の充実を図ります

地域課題の発見から解決までの過程において、地域と行政、社協等関係機関がそれぞれの役割のもとに活動し、必要に応じて柔軟かつ迅速に連携、協働することができる仕組みづくりを目指します。

【おもな事業】

- ・睦大学の運営
- ・市民福祉センターの管理運営
- ・自立相談支援事業
- ・東日本大震災被災者支援事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・成年後見制度推進事業
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・理事会、評議員会等の適正開催



睦大学教養講座の開催
(睦大学の運営)

令和2年度 収支予算

《収入》 135,481千円

会費収入……………	7,500千円	事業収入……………	1,035千円
寄附金収入……………	740千円	負担金収入……………	280千円
補助金収入……………	47,514千円	受取利息配当金収入……………	19千円
受託金収入……………	57,931千円	その他の収入……………	56千円
貸付事業収入……………	350千円	その他の活動による収入……………	6,733千円
		前期末支払資金残高……………	13,323千円

《支出》 135,481千円

人件費支出……………	35,593千円	助成金支出……………	1,675千円
事業費支出……………	74,725千円	その他の活動による支出……………	9,718千円
事務費支出……………	3,729千円	当期末支払資金残高……………	8,241千円
貸付事業費支出……………	1,800千円		

ご存知ですか？ あなたの地域の『通いの場』



山本コーディネーター

住み慣れたところで、住民の皆さんがつながり、地域での支え合いを強めていくために、当会では、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を1名配置して、身近な地域での通いの場づくりのお手伝いを進めています。

今回、コーディネーターは、あすみ野自治会のサークル『趣味の会』へおじゃましました。

『趣味の会』では、主にパッチワークの活動を行っています。

お伺いしたこの日はお雛様会でした。この日だけの参加者も多く、みんなで『つるし雛』を作っていました。

作成の後は手作りのがんづきをいただきながら話に花が咲き、様々な情報交換をしていました。

あすみ野コミュニティホールの和室に『つるし雛』や着物をほべして作ったお雛様がたくさん展示されて華やかでした。

◎あすみ野自治会サークル

『趣味の会』

●開催場所

あすみ野「コミュニティホール」

●開催日時

第1・第3月曜日 10時～12時

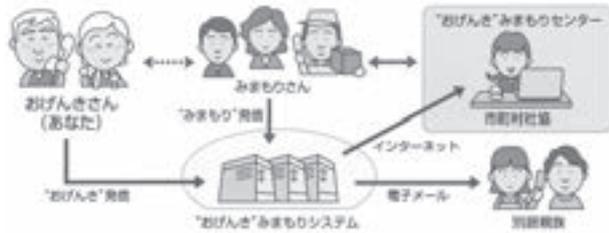


今後も、地域の「通いの場」をご紹介します。ぜひ、あなたの地域の「通いの場」情報をお寄せ下さい。お待ちしております。

滝沢市社会福祉協議会

住 所 滝沢市中鵜飼 47-1
 滝沢市市民福祉センター内
 T E L 684-1110 F A X 684-1121
 Eメール: info@takizawa-shakyo.or.jp

お知らせ・ご案内 Information



- ◎利用できる方
 滝沢市内にお住まいのひとり暮らし高齢者
 ※毎日電話をかけて健康状態を発信できる方
- ◎利用料
 無料
- ◎電話料等
 1回あたりの通話料金
 10円(月300円程度)
 は自己負担となります。
- ◎その他
 ・ご家庭で使用している
 電話機を利用します。
 新たな機器を取り付け
 る必要はありません。
 ・別居親族(子ども・兄
 弟等)へご自分の発信
 結果をメールで自動送
 信することができま
 す。(希望者のみ)
- ◎申込み・問合せ
 社会福祉協議会までご
 連絡ください。

ひとり暮らし高齢者の安心生活をサポート
 いわておげんきみまもりシステム
 「いわておげんきみまもりシステム」は、
 地域に暮らす高齢者の皆さんが、安心して
 自立した生活が続けられるよう開発された
 見守りシステムです。
 高齢者の方が、ご自宅の電話機の番号を
 押して、自分から「元気です。」と発信する
 ことで、「他人に迷惑をかけたくない」とい
 う気持ちに添いながら、地域で見守りを行
 う仕組みです。

地域の身近な相談相手です

民生委員・児童委員に ご相談ください

現在、滝沢市内には88名の民生児童委員と5名の主任児童委員が活動しています。

悩みごとや困りごとがあっても、どこに相談すれば良いかわからない方、また、新型コロナウイルス等の影響もあり、なかなか公共の相談窓口まで相談に出向けない方も多いのではないのでしょうか。

民生児童委員は地域住民の皆さんのあらゆる相談ごとに応じ、必要な関係機関や専門の相談窓口へつないだりしながら、地域の身近な相談相手として活動しています。ぜひ、お気軽にご相談ください。

担当の民生児童委員がわからない場合は、滝沢市民生児童委員連絡協議会事務局(滝沢市社会福祉協議会内)までご連絡ください。

声の広報お届けしています

社会福祉協議会では、滝沢朗読ボランティアサークル「こだま」様のご協力により、広報をCDに録音し、視覚障がいをお持ちの方や高齢により文字が読みづらくなった方等へ、声の広報としてお届けする活動を行っています。

「社協だより」の他にも「広報たきざわ」「滝沢市議会だより」など、生活に必要な情報をお届けしています。

お届けの際には、担当の民生児童委員の方にご協力いただき、安否確認を兼ねた訪問を行っております。

利用料は無料です。

利用を希望される方、お試して利用してみたい方がございましたら、お気軽に社会福祉協議会までご連絡ください。

生活支援・相談事業のご紹介

お困りごとの解決のために
各種相談事業をおこなっております
お気軽にお問い合わせください

日常生活自立支援事業

「日常生活自立支援事業」（愛称「あんしんねっと」）は
高齢の方や障がいを持った方が地域で安心して生活が送れるよう
福祉サービスの利用手続きの援助や代行、
また、それともなう日常的な金銭管理などを行う事業です。

- ◆利用対象者：自分ひとりで判断することに不安な方やお金の管理に困っている方など
- ◆利用手続き：社会福祉協議会にご連絡下さい。
お困りのことを一緒に考え、支援計画を作ります。



生活福祉資金貸付事業

「生活福祉資金貸付制度」は、民生委員の低所得世帯に対する「世帯更生運動」をきっかけとして昭和30年に制度化された、公的な貸付制度です。

収入の少ない世帯や、障がい者の方が属する世帯、高齢者の方が属する世帯へ、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図る事を目的としています。

- ◆資金種別等：世帯の一時的な収入の減少や年金等の支給開始までの間の生活費等
- ◆利用手続き：社会福祉協議会にご連絡下さい。世帯のご事情や収入等お聞きしながら利用条件に適合するか否かお調べ致します。

自立相談支援事業

生活困窮者自立支援法「自立相談支援事業」は、主に経済的に困窮されている方を対象に生活課題の整理から課題解決まで、相談者様に寄り添って伴走型の支援を行う事業です。

ご相談者様の希望を尊重しながら、必要な支援が計画的に行われるように自立に向けたプランを作成し、支援を行います。

- ◆主な対象者
 - ・自信を喪失し、就労が出来ないでいる方
 - ・借金を抱え、働いても生活が苦しい方
 - ・DVや虐待を受けている方
 - ・ひきこもりがちで、社会との接点を持ってない方



無料相談所のお知らせ ご予約 ☎684-1110

市民の皆さまを対象とした各種相談所を開設しています。
ひとりで悩みを抱え込まず、一緒に考えましょう。
プライバシーは厳守します。



相談名	月 日	時 間	会 場	予約締切日
くらしの相談 くらしの相談員が、困りごとの相談に応じます。	5月26日(火)	10:00-12:00	滝沢市市民福祉センター (中鵜飼47-1)	予約不要
	6月 9日(火)			
	6月23日(火)			
	7月14日(火)			
相続・登記相談 司法書士が、相続や登記に関する問題などに応じます。 《ご予約が必要です》	6月11日(木)	10:00-15:00	スマイル・すまいる (鵜飼笹森5-25)	6/9
	7月 9日(木)			7/7
法律相談 弁護士が、財産や債務問題、その他生活のトラブルなどの問題に応じます。 《ご予約が必要です》	6月 2日(火)	14:00-16:00	スマイル・すまいる (鵜飼笹森5-25)	5/29
	6月16日(火)	10:00-12:00		6/12
	7月 7日(火)	14:00-16:00		7/3

新型コロナウイルス感染拡大防止による 事業開催見合わせのお知らせ

下記事業について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、開催を見合わせることに致しました。再開の目途がたちましたら、広報やホームページ等で随時お知らせしてまいりますので、ご理解の程、宜しくお願い致します。

- ・親子サロンチャチャチャ (鵜飼地区・北部地区)
- ・チャグっこ食堂 (会場：ふるさと交流館)
- ・睦大学趣味の教室・教養講座・会議等

できる限り、3密(密閉・密集・密接)を避け、外出を自粛する等しながら、感染防止を心がけましょう。

ご寄附ありがとうございました

3月1日から4月30日まで、次の方々からご寄附いただきました。

《福祉基金》

・はなみずき云様

3,000円

3,000円

3,000円

3,000円

1,000円

1,000円

1,000円

《使途指定寄附》

退職女性教職員の会滝沢会様

47,201円



課題 「予防」

一本木仙人 選

子に孫に 帰省断る 予防策

富司 久恵 (元村)

見えぬ敵 手洗いのほかに

予防なく

工藤 玲子 (長根)

四苦八苦 コロナ予防に

全世界

仙波 幸男 (川前)

災害に 備え予防は 万全に

小川 裕二 (元村)

認知症 ナンプレ解いて

予防する

久保 フミ (川前)

次回課題 「体力」

応募先 〒〇二〇-〇六五四

滝沢市中鵜飼四十七-一

滝沢市社会福祉協議会

「福祉川柳」係りまで

締め切り 六月十二日

投句数 ひとり三句まで

(掲載は五句となります)

※作品を添削する場合もあります。

す。氏名には振り仮名を。